

技術の名称

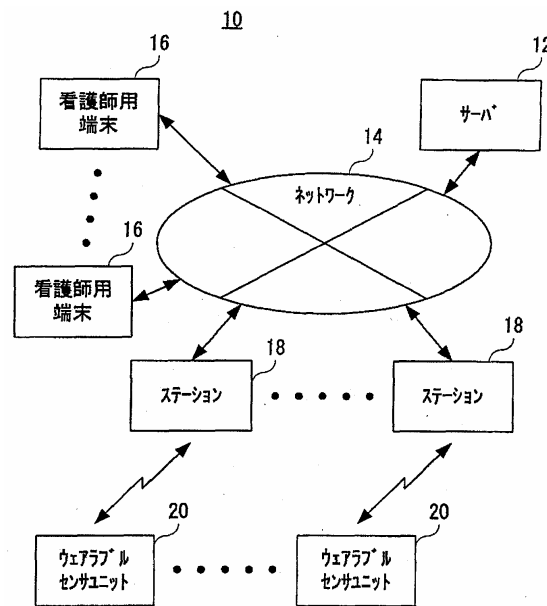
# 看護必要度管理システム

## 適用分野

医療現場、診療報酬制度、患者の実態に即した看護必要度を判定するシステム

- 目的 患者に対する介護実態を反映した看護必要度を決定する。
- 効果 本発明によれば、患者ごとに集計した患者合計時間に基づいて看護必要度を決定しているので、患者に対する介護実態を反映した看護必要度を決定することができる。
- 技術概要 本発明に係る看護必要度管理システムは、サーバ12と、このサーバ12にネットワーク14を介して連なったステーション18と、このステーション18と無線通信可能なウェアラブルセンサユニット20と、を主構成要素とし、このウェアラブルセンサユニット20は看護師が看護作業中に装着するもので、ウェアラブルセンサユニット20は看護師が患者に対して行う看護動作に伴って発する音声を集音してサーバ12に送信し、サーバ12はその看護師の発話データを解析して看護師が関与した患者、看護師がその患者に対して遂行した看護業務、その看護業務の継続時間を含む看護師データを取得し、その看護師データから患者に対する看護必要度を計算し、判定する。

## ■ 特記事項、図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 看護必要度管理システム  
登録番号 :  
出願番号 : 特願2007-090997 出願日 : 平成19年3月30日  
公開番号 :
- 実施実績 ○有、無 ■ 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp